

A006	世界遺産PBL講座～価値主導型に基づく文化遺産マーケティング		
英名科目名	A study of cultural heritage based on value-driven marketing		
大学名	同志社大学		
連絡先	政策学部・総合政策科学研究科事務室 TEL: 075-251-3107 Fax: 075-251-3108		
担当教員	多田 実 (政策学部教授)		
開講期間	2019年05月12日(日)～2019年12月15日(日) 2019年5月12日(日) 13時10分～16時50分 2019年5月28日(火) 2講時10時50分～12時20分 2019年6月4日(火) 2講時10時50分～12時20分 2019年6月11日(火) 2講時10時50分～12時20分 2019年6月18日(火) 2講時10時50分～12時20分 2019年6月23日(日) 12時30分～17時00分 2019年6月25日(火) 2講時10時50分～12時20分 2019年7月2日(火) 2講時10時50分～12時20分 2019年7月9日(火) 2講時10時50分～12時20分 2019年7月16日(火) 2講時10時50分～12時20分 2019年12月15日(日) 12時30分～16時45分		
開講形態	通年	開講曜日・講時	
単位数	2	履修年次	2年次以上
会場	キャンパスプラザ京都、他		
授業定員	30		
単位互換生定員	10	京カレッジ生定員	
試験・評価方法	平常点(出席, クラス参加, グループ作業の成果等) 50% 無断欠席遅刻厳禁 小レポート 20% フィールド(二条城とその周辺地域)の理解度 クラスで発表など 20% イベントの企画・立案力 クラスへの貢献度 10% グループワークにおける貢献		
超過時の選考方法	抽選により決定		
受講料			
別途負担費用			
その他特記事項	<p>【受講時の行動規範】</p> <p>本科目については、世界遺産所有者のご協力のもと開講されており、受講にあたっては特に担当教員及び世界遺産所有者の指導にもとづき行動するとともに、実習先の世界遺産におけるルールを順守すること。また、やむを得ない事情がない限り、履修を許可された学生は最後まで受講すること。</p> <p>【京都世界遺産PBL 科目内での重複受講】</p> <p>本科目については、京都世界遺産PBL 科目として共通に行われる授業や発表会もあり、科目の性質上、科目群の中での重複受講は困難です。京都世界遺産PBL科目内での重複受講は原則、認められません。</p> <p>【別年度での他クラス受講について】</p> <p>京都世界遺産PBL科目内でいずれかのクラスを受講していた学生についても、別年度であれば他の未受講クラスの履修は可能です。なお、その場合においても単位認定などの取り扱い扱</p>		

	<p>いについては各所属大学で異なる場合がありますので履修登録時に所属学部教務窓口にご確認ください。</p> <p>【学生保険の加入について】</p> <p>京都世界遺産PBL科目については、各世界遺産における学外実習を中心とした授業であるため、突発的な事故などに備え、学生保険への加入は必ず行ってください。なお、学生保険への加入については各所属大学/学部窓口へご確認ください。</p>
パッケージ科目	
低回生受講推奨科目	
講義概要・到達目標	<p><講義概要></p> <p>一般的に、地域マーケティングと言えば、特産品や観光名所をいかに上手くアピールするかに力点が置かれるが、知名度の高い文化遺産では、見どころや人気のスポットなどが既に定まっていることが少なくない。本講義のフィールドとなる二条城も、その例外ではなく、毎年恒例のいくつかのイベントでの集客はもろちんのこと、観光客が注目するポイントも特定の場所に限定されているように思われる。しかしながら、特定のイベントが行われない通常の日に繰り返し来場した人の割合(リピート率)や文化遺産修復の一助となる募金をしている人の数は決して多くはなく、何らかの改善策が望まれていることも事実である。</p> <p>そこで、本講義では、人間の感情的な部分を考慮する「マーケティング3.0」の適用をベースとする文化遺産マーケティングを考える。この手法は、近年、マーケティングの世界的権威コトラーによって提唱された、別名「価値主導型マーケティング」とも呼ばれるもので、製品が中心だった「マーケティング1.0」、顧客中心の「マーケティング2.0」とは一線を画す、スピリット・ハート・マインドといった人間の感情的な部分を重要視するマーケティング手法である。</p> <p><到達目標></p> <p>新しいマーケティング思考を考慮したフィールドワークを世界遺産「二条城」で行うことにより、地域マーケティングに関する実践的かつ柔軟な問題発見解決能力が修得できる。その成果を踏まえて、価値主導型マーケティングを考慮したイベントを学生が提案・企画し、秋学期中(10～11月実施日未定)の実施を目指す。</p>
講義スケジュール	<p>2019年05月12日(日) 13時10分～16時50分 第1回、第2回 @キャンパスプラザ京都 【共通講義】講演会・オリエンテーション(グループ分け～チーム別目標の設定)</p> <p>2019年05月28日(火) 2講時10時50分～12時20分 第3回 @キャンパスプラザ京都 二条城(京都市)の広報活動に関するゲストスピーカー講義</p> <p>2019年06月04日(火) 2講時10時50分～12時20分 第4回 @キャンパスプラザ京都 フィールド現場(二条城)に関するグループワーク</p> <p>2019年06月11日(火) 2講時10時50分～12時20分 第5回 @キャンパスプラザ京都 マーケティング手法の基礎から応用</p> <p>2019年06月18日(火) 2講時10時50分～12時20分 第6回 @キャンパスプラザ京都 マーケティング手法の基礎から応用に関するグループワーク</p> <p>2019年06月23日(日) 12時30分～14時00分 第7回 @二条城 現場での<合同チーム>フィールドワーク(3コマ連続で同日に実施)</p> <p>2019年06月23日(日) 14時00分～15時30分 第8回 @二条城 現場での<チーム別>フィールドワーク(3コマ連続で同日に実施)</p> <p>2019年06月23日(日) 15時30分～17時00分 第9回 @二条城 現場での<インタビュー>フィールドワーク(3コマ連続で同日に実施)</p> <p>2019年06月25日(火) 2講時10時50分～12時20分</p>

第10回 @キャンパスプラザ京都
価値主導型マーケティングとその周辺事例

2019年07月02日(火) 2講時10時50分～12時20分

第11回 @キャンパスプラザ京都
価値主導型マーケティングとその周辺事例に関するグループワーク

2019年07月09日(火) 2講時10時50分～12時20分

第12回 @キャンパスプラザ京都
イベント実施に向けての企画・検討・調整

2019年07月16日(火) 2講時10時50分～12時20分

第13回 @キャンパスプラザ京都
イベント実施案チーム別プレゼン

2019年12月15日(日) 12時30分～16時45分

第14回、第15回 @キャンパスプラザ京都
【共通講義】成果報告会

(1)この科目は「集中(通年)」科目ですが、授業の大半は「春学期(前期)」で完結していて、最後の共通講義(他の世界遺産PBLクラスとの合同授業で行われる成果報告会)のみ「秋学期(後期)12/15(日)」に実施されます。

(2)二条城でのフィールドワークは6/23(日)を予定していますが、先方の都合で変更になることがあります。

(3)春学期末に受講生が企画したイベントなどの案を実現させるためには必要な秋学期の活動(日時、場所など未定)については出席を任意としますが、できるだけ参加するようにしてください。

教科書	
参考書	